

野村不動産溜池山王ビル

Nomura Tameike Sanno building



敷地概要

敷地 : 東京都港区赤坂一丁目1番14号

防火地域 : 防火地域

敷地面積 : 690.67m²

許容容積率 : 700%

許容建蔽率 : 100% (基準容積率 : 80%)

建物概要

主要用途 : 事務室

建蔽率 : 89.49%

延べ面積 : 5,594.97m² (1,692.5坪)

容対床面積 : 4,935.82m²

容積率 : 714.64% ※バリアフリー認定による容積緩和を適用

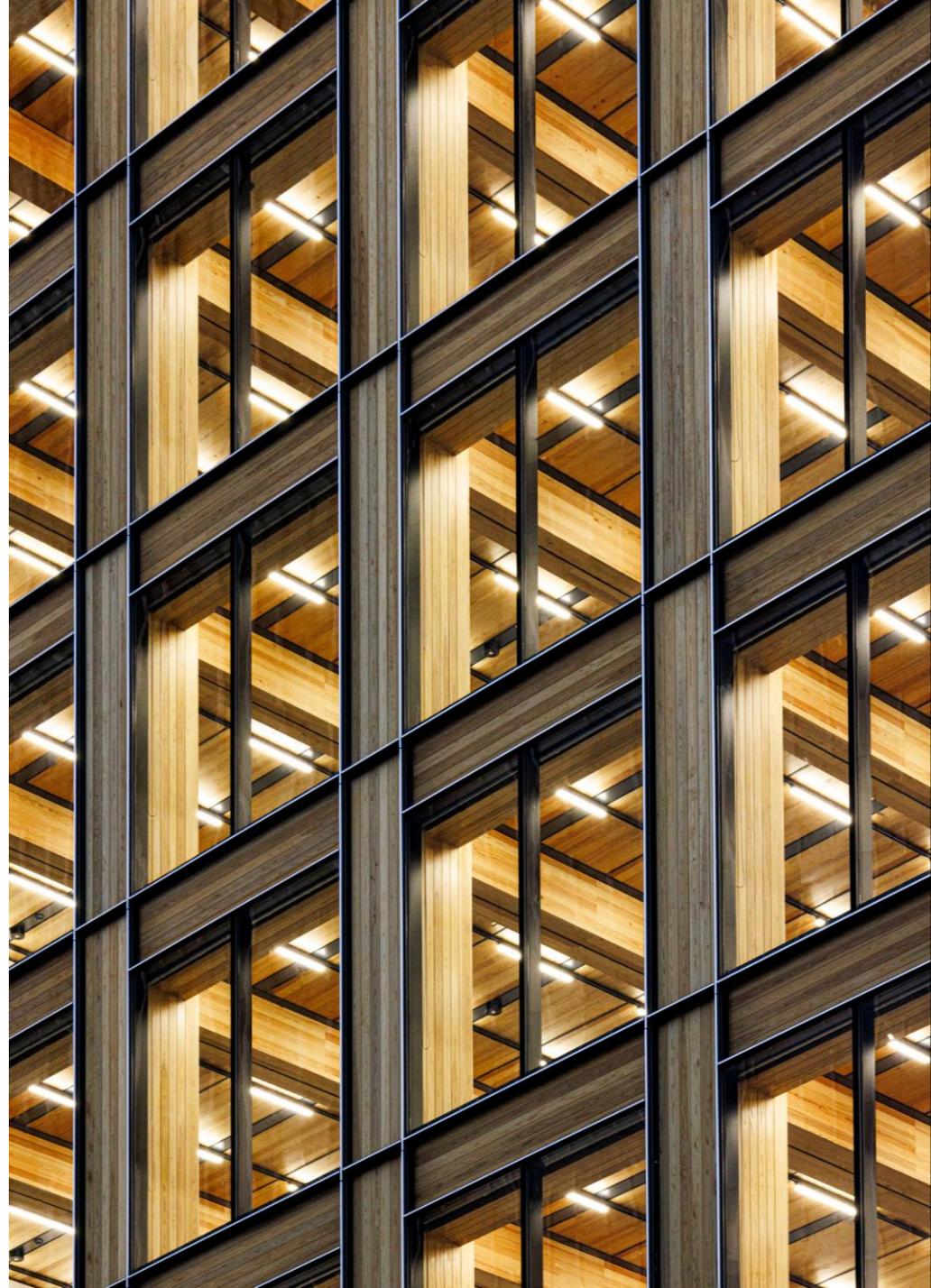
建物高さ : 41.33m

階数 : 地上9階 地下1階 塔屋1階

構造 : 鉄骨造 (一部木造)

耐火構造 : 耐火建築物

週者台数 : 17台



清水建設の環境ビジョンと森林循環

清水建設と木のかかわり

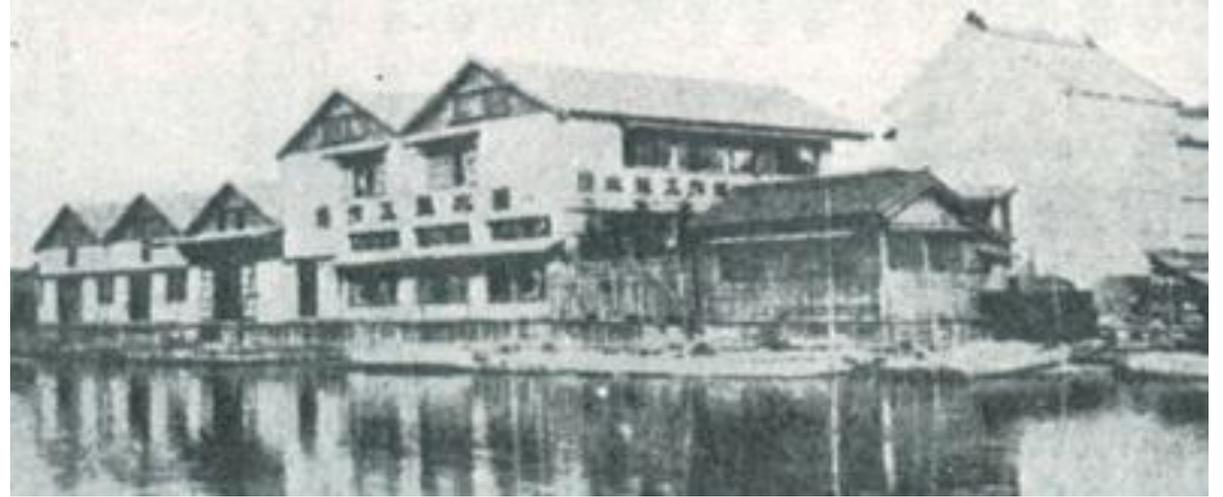
宮大工であった清水喜助が1804年に創業して以来220年。多くの伝統建築に関わり技術・知見を継承



初代 清水喜助



高田八幡宮 隨身門 (1849年)



1884年（明治17年）に東京木工場開設 大正時代の同工場



穴八幡宮隨神門



国営平城宮跡歴史公園大極門



出雲大社



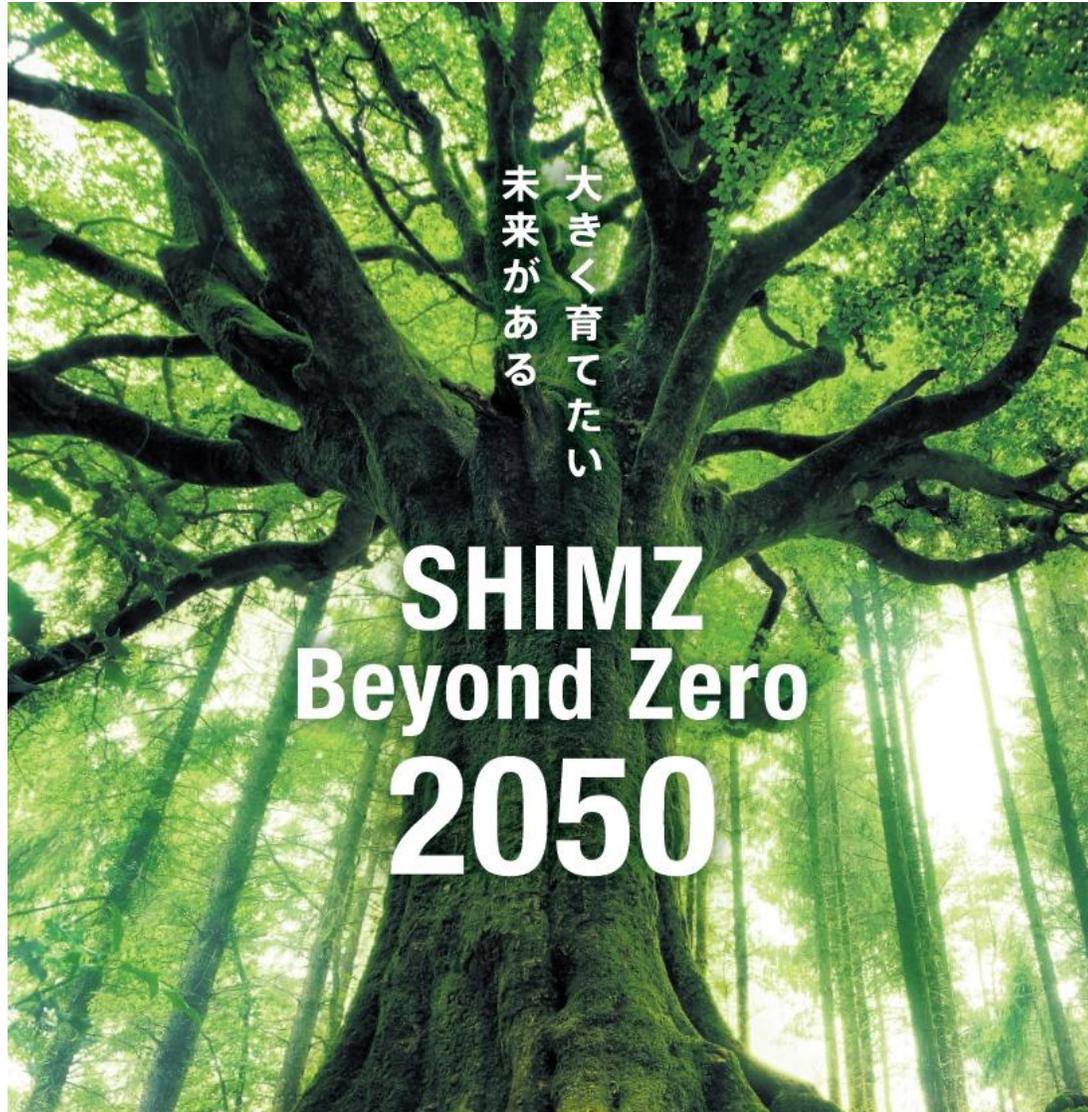
薬師寺東塔



首里城正殿復元整備工事

清水建設の環境ビジョン「SHIMZ Beyond Zero 2050」

自社活動による環境への負の影響をゼロにするだけでなく、顧客や社会にプラスの環境価値を提供



脱炭素・資源循環・自然共生社会にプラスの環境価値を提供する

脱炭素社会



自社の作業所・オフィスからの
CO₂排出ゼロ



設計施工建物の運用時
CO₂排出ゼロなど、
サプライチェーンを通して
脱炭素社会に貢献

資源循環社会



自社事業による廃棄物の
最終処分ゼロ



資材調達～解体の
施設ライフサイクルにわたり
資源循環に貢献

自然共生社会



自社事業で自然に与える
負の影響ゼロ



グリーンインフラ導入により
生物多様性をプラスにし、
人と自然との持続可能な
共生に貢献



森林資源の循環利用

木材利用による
CO₂固定化・排出量削減

木造・木質建築の推進
森林育成「シミズめぐりの森」

人と自然との持続可能な共生

環境と人にやさしい木質建築により、ウェルビーイングでサステナブルな建築の創出
SDGsの目指す社会をお客様とともに実現する

環境にやさしい木質建築 【サステナビリティ】



人にやさしい木質建築 【ウェルビーイング】



ウェルビーイング (well-being) と木材

「ウェルビーイング」とは、個人的にも社会的にも、すべてがよい状態にあること／世界保健機構

Well-being is a positive state experienced by individuals and societies.

心身の健康だけでなく、幸福である状況も含む概念

木の効果

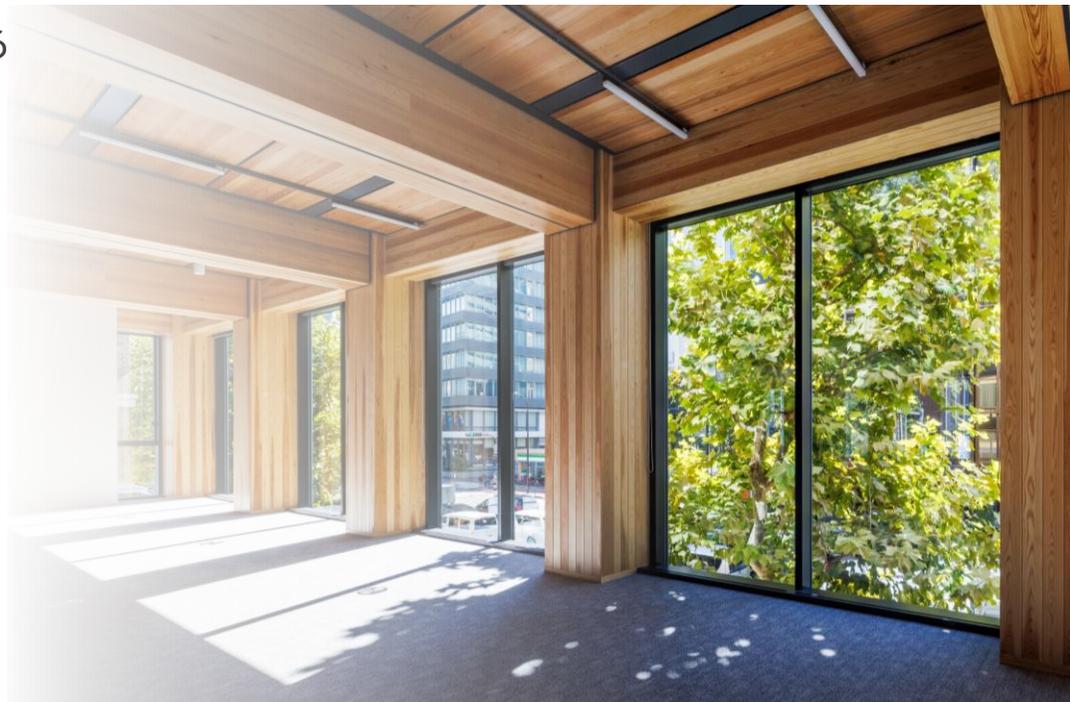
建築物への木材利用により、心身面、身体面、生産性等の効果が得られることが明らかになってきている。

リラックス
落ち着き

健康・快適性

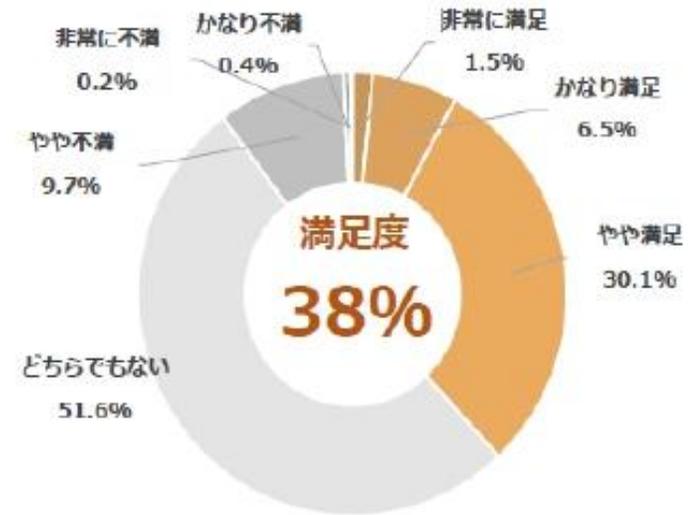
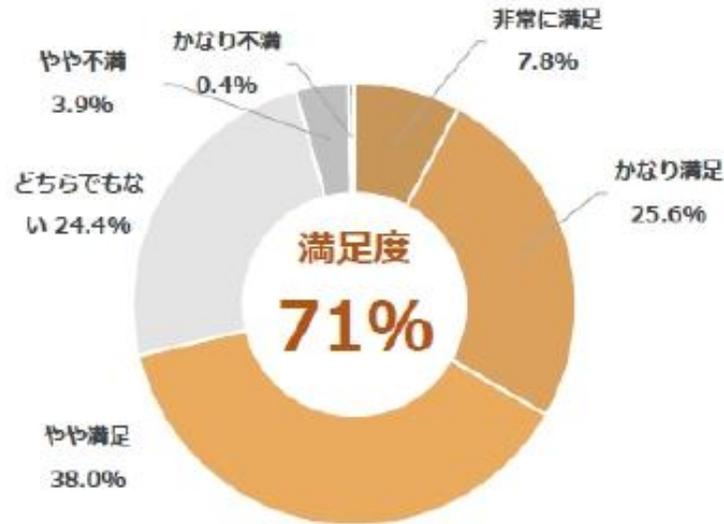
学習・生産性

木が人々の働き方や暮らし方に好影響を与えることにより、
ウェルビーイングの向上に貢献

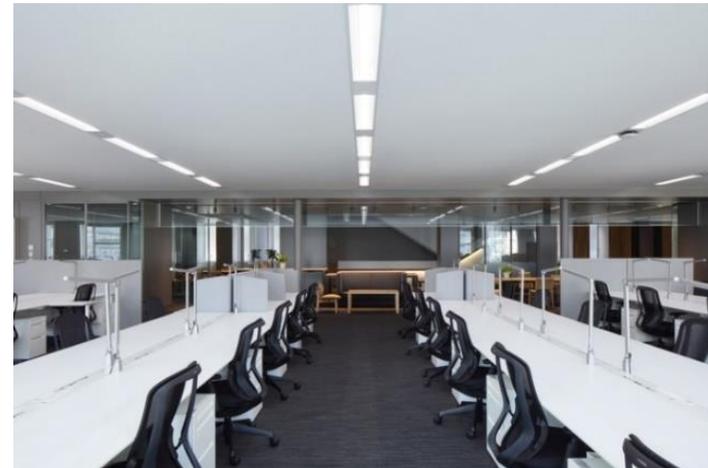


建物利用者の満足度調査／清水建設 東北支店（2022年実施）

木質空間は非木質空間に比べて約30%高い満足度を得られた



執務室（木質空間）



執務室（非木質空間）

事業主である野村不動産様の木質化への取組み

PMO
PREMIUM MIDSIZE OFFICE

H¹O
HUMAN FIRST OFFICE



Earth Pride

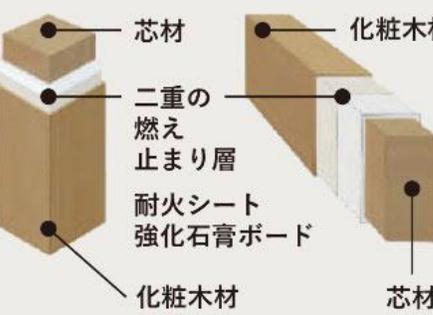
地球を、つなぐ

計画概要

「シミズ ハイウッド®」

スリム耐火ウッド® 柱・梁

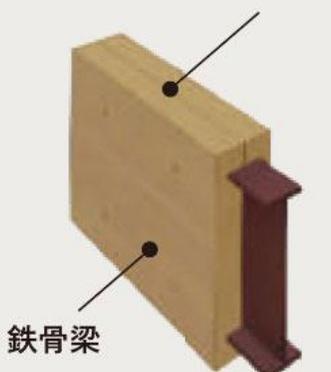
木質耐火構造部材
(1時間耐火、2時間耐火)



芯材
化粧木材
二重の燃え止まり層
耐火シート
強化石膏ボード
化粧木材
芯材

ハイウッドビーム

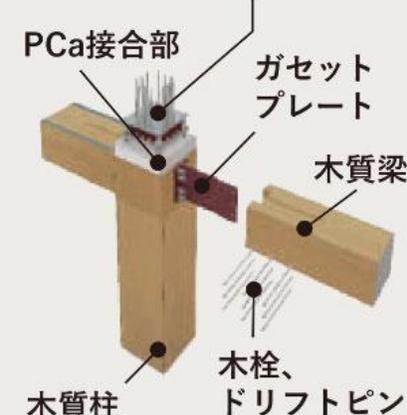
耐火木鋼梁



木材 (耐火被覆、補剛用)
鉄骨梁

ハイウッドジョイント

Pca 接合部



ラグスクリューボルト (LSB)
PCa接合部
ガセットプレート
木質梁
木質柱
木栓、ドリフトピン

ハイウッドウォール

CLT 耐震壁



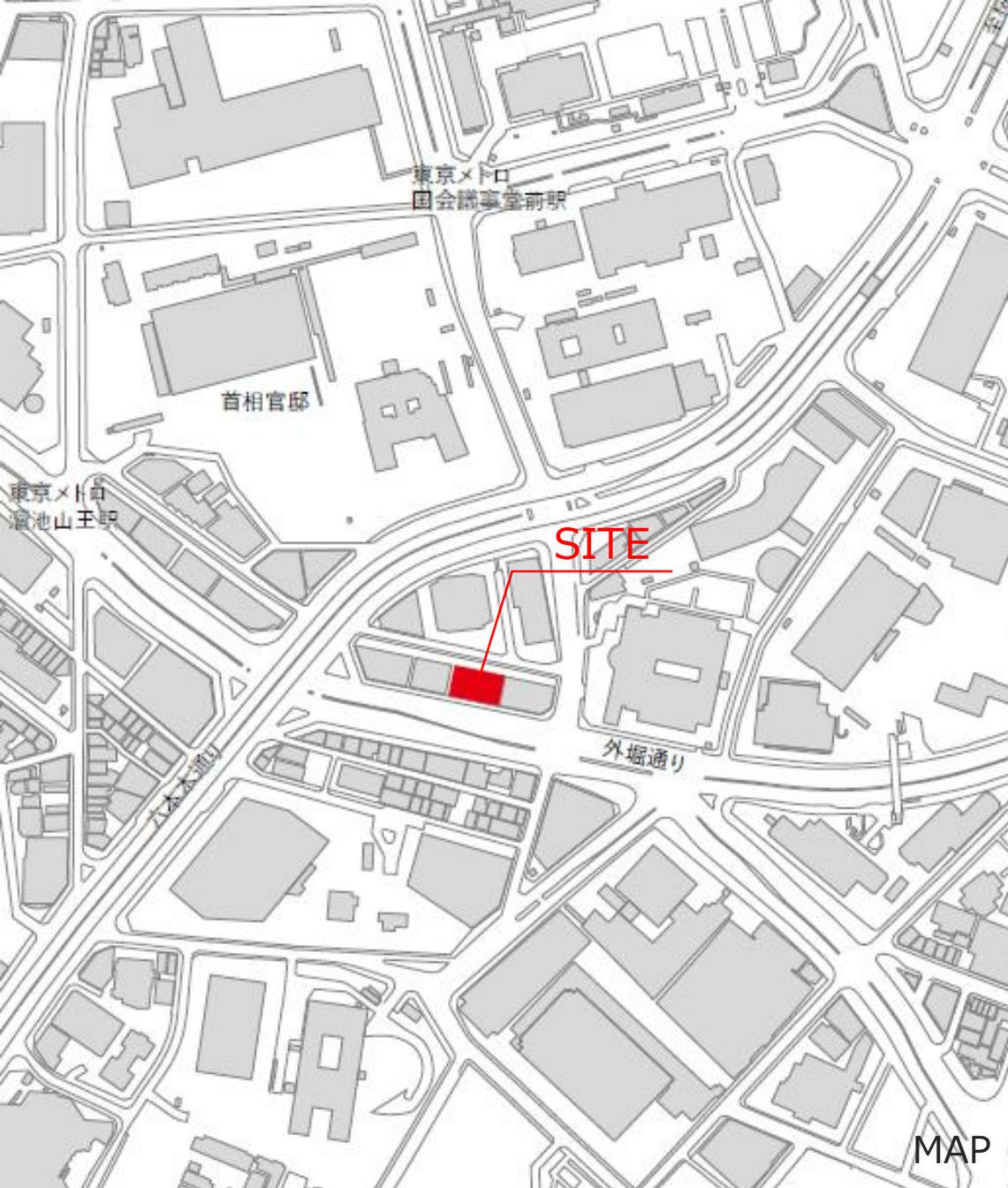
CLT耐震壁

ハイウッドスラブ

CLT 合成床

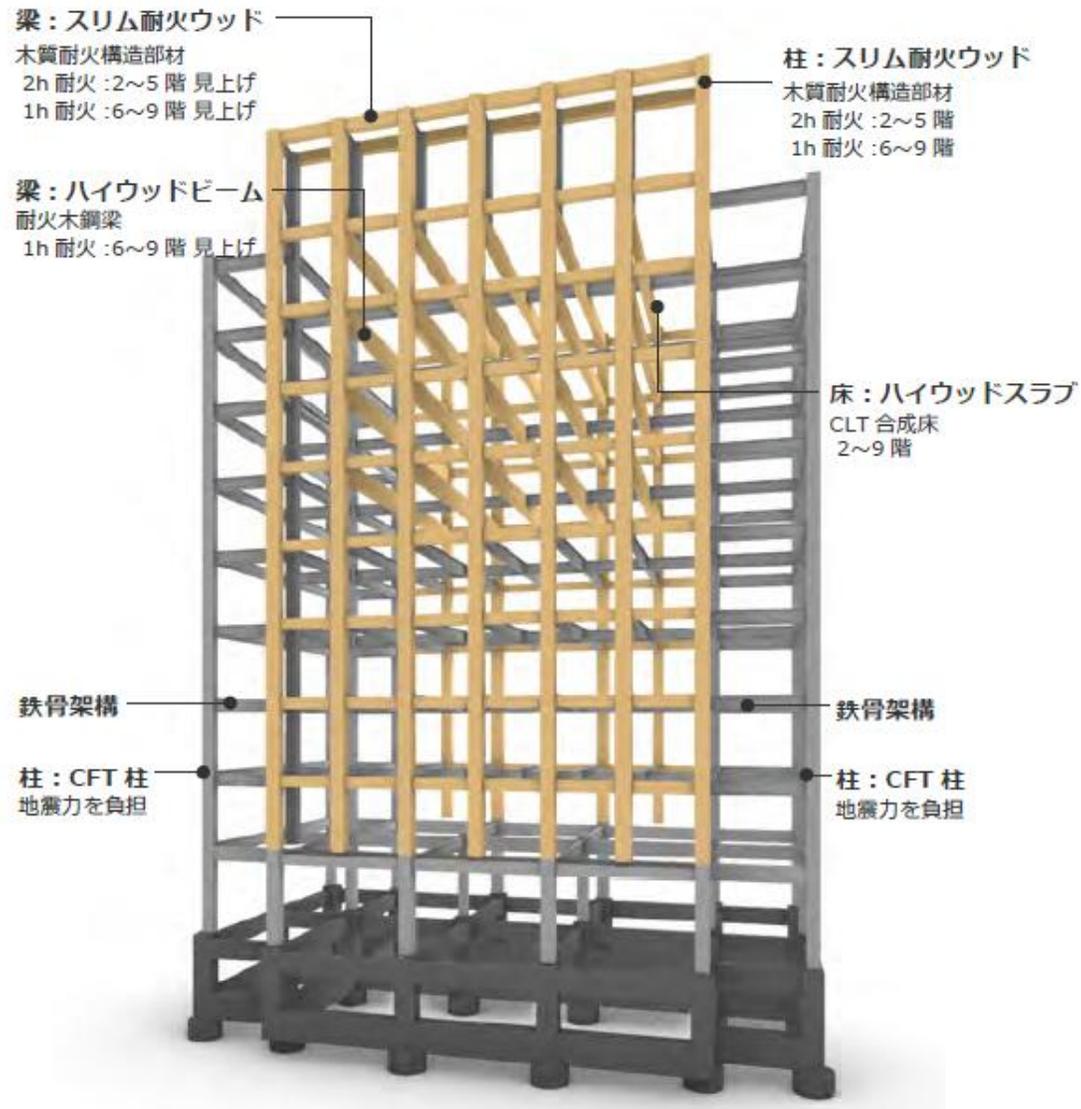


CLT 合成床

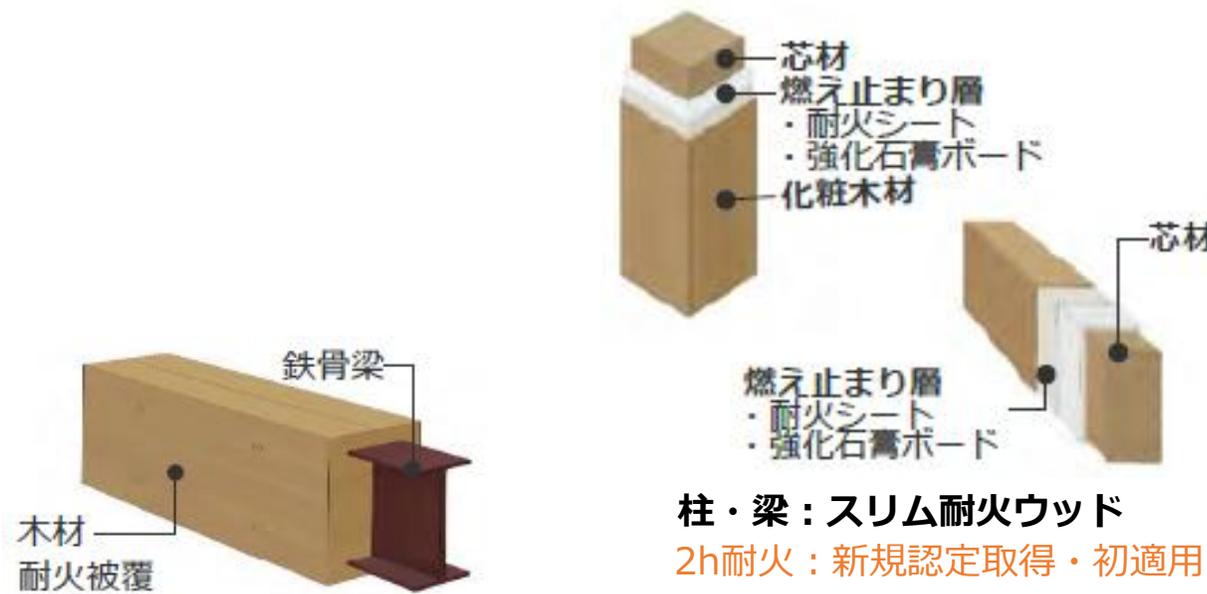


敷地周辺

計画地の特性を読み解いたプランニングの骨子



架構パース

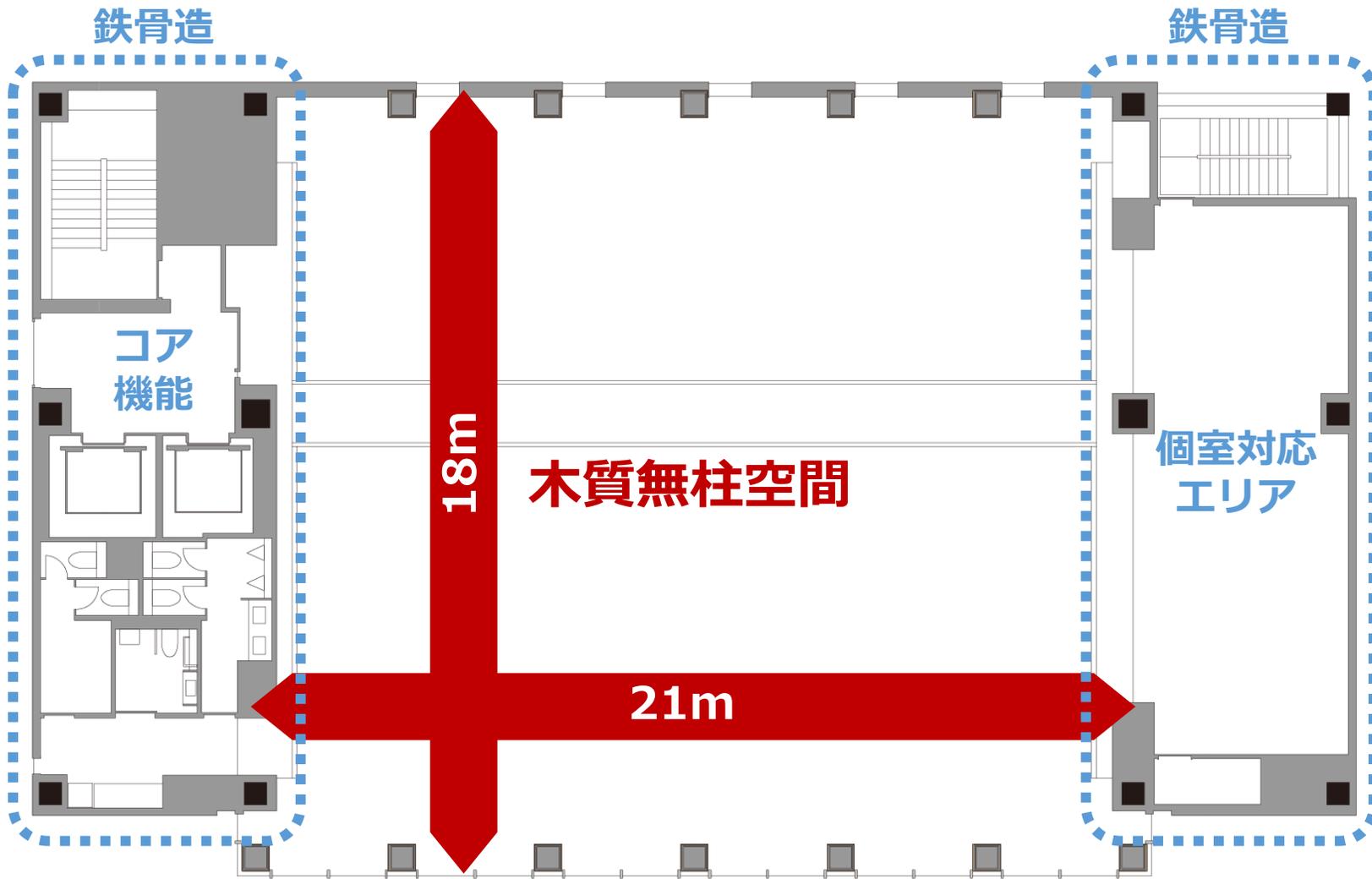


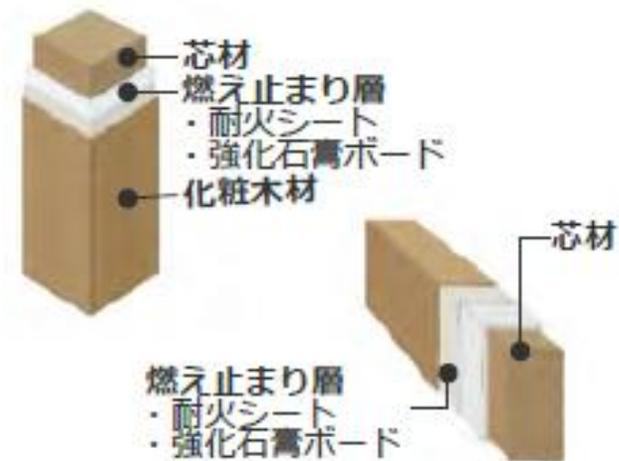
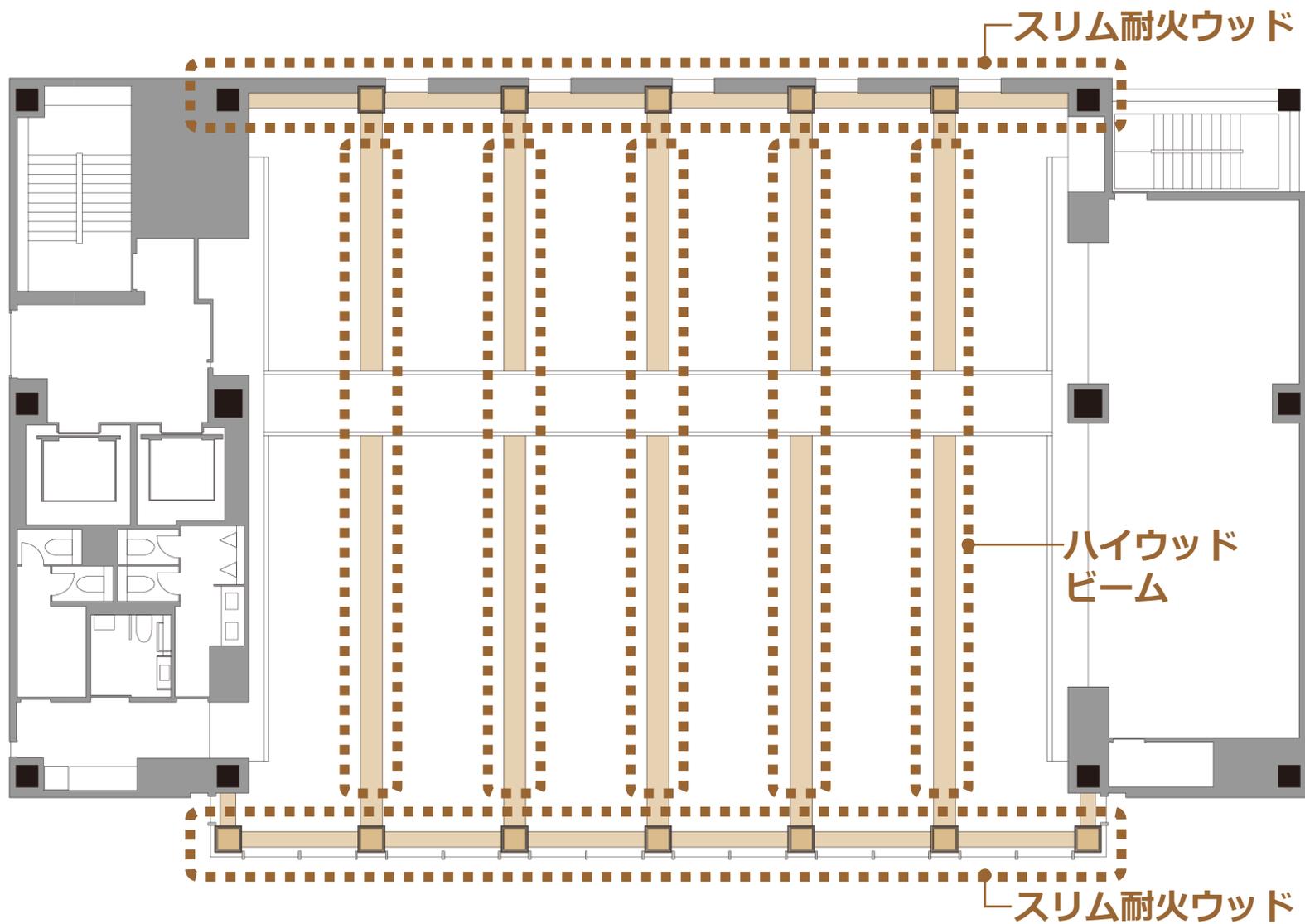
柱・梁：スリム耐火ウッド
2h耐火：新規認定取得・初適用

梁：ハイウッドビーム
1h耐火：初適用（カラマツ仕様）



床：ハイウッドスラブ

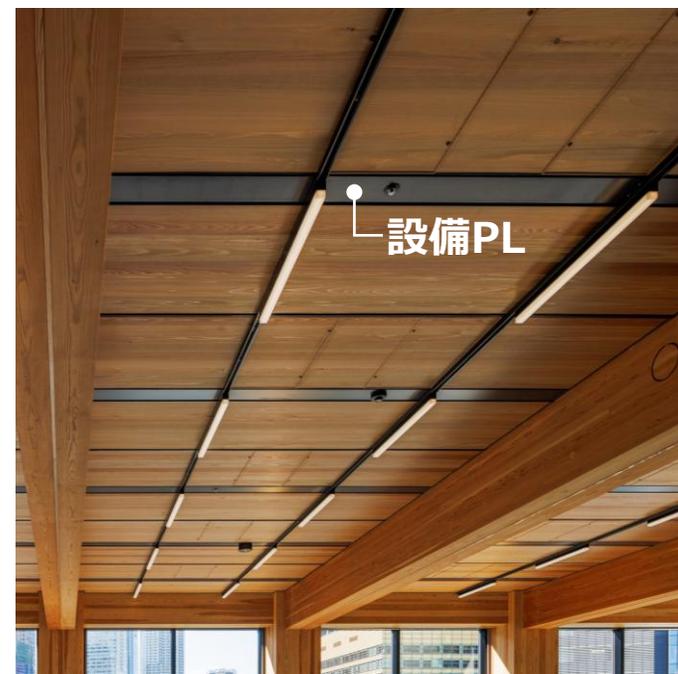
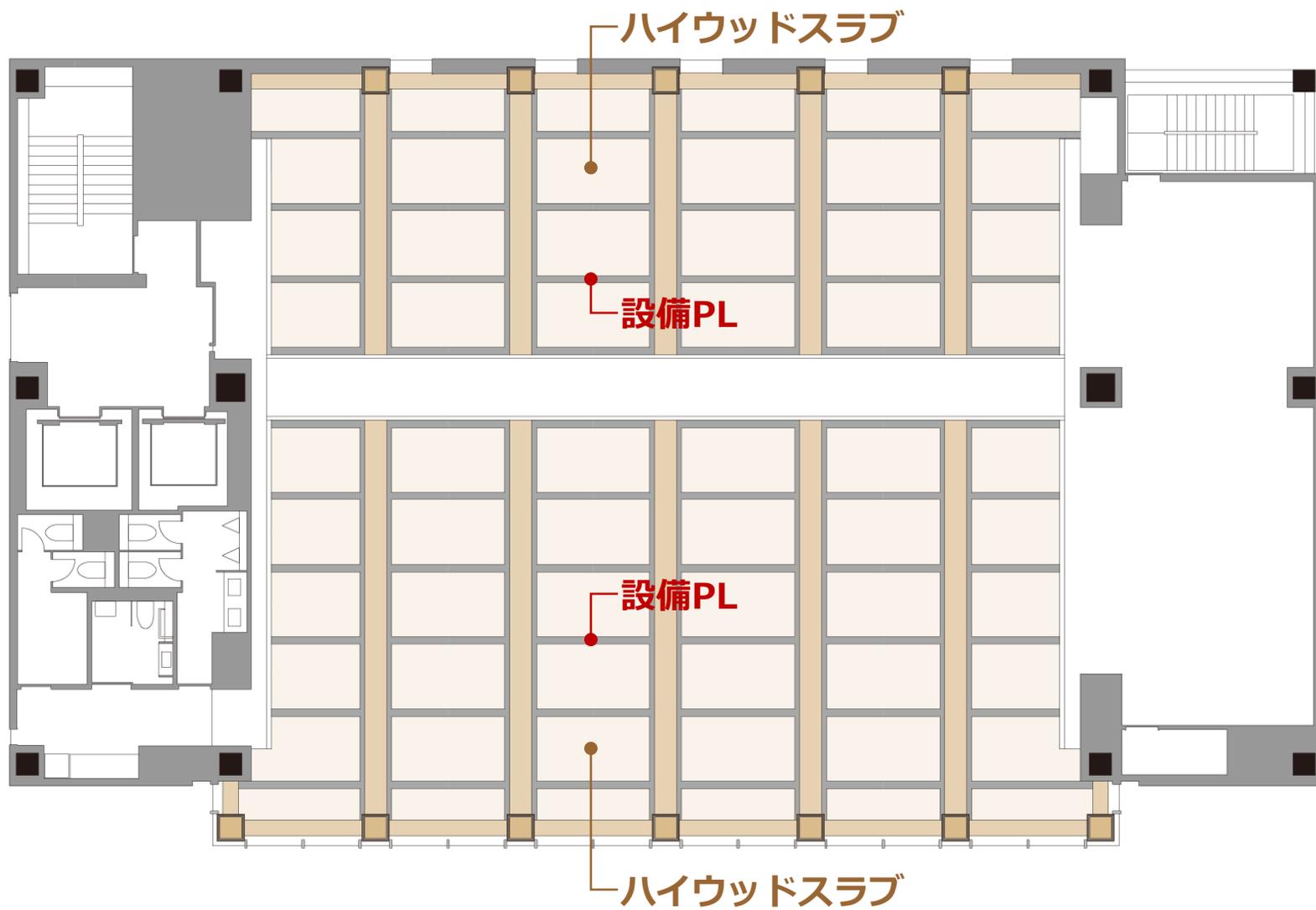




柱・梁：スリム耐火ウッド
2h耐火：新規認定取得・初適用

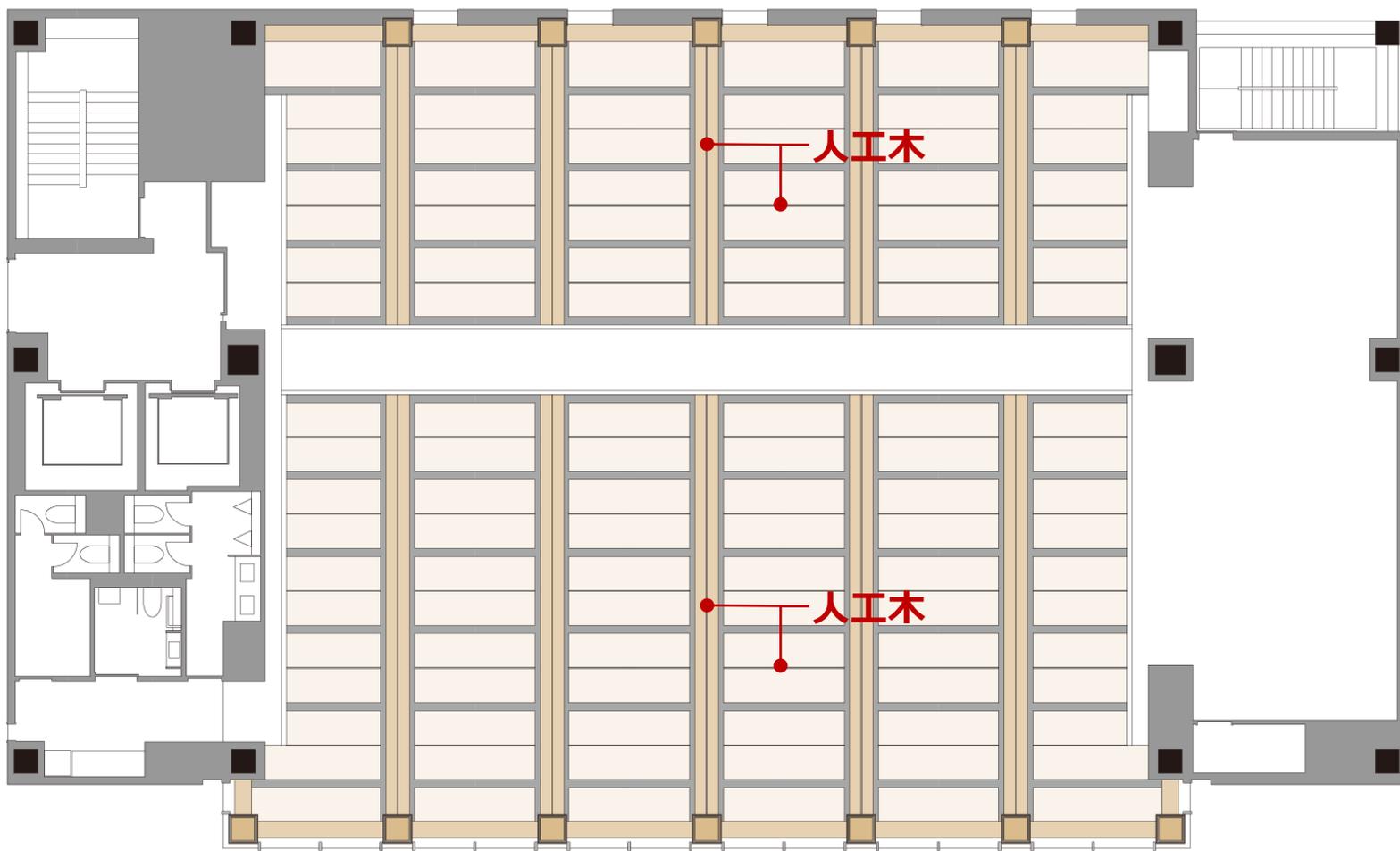


梁：ハイウッドビーム
1h耐火：初適用（カラマツ仕様）



天井詳細

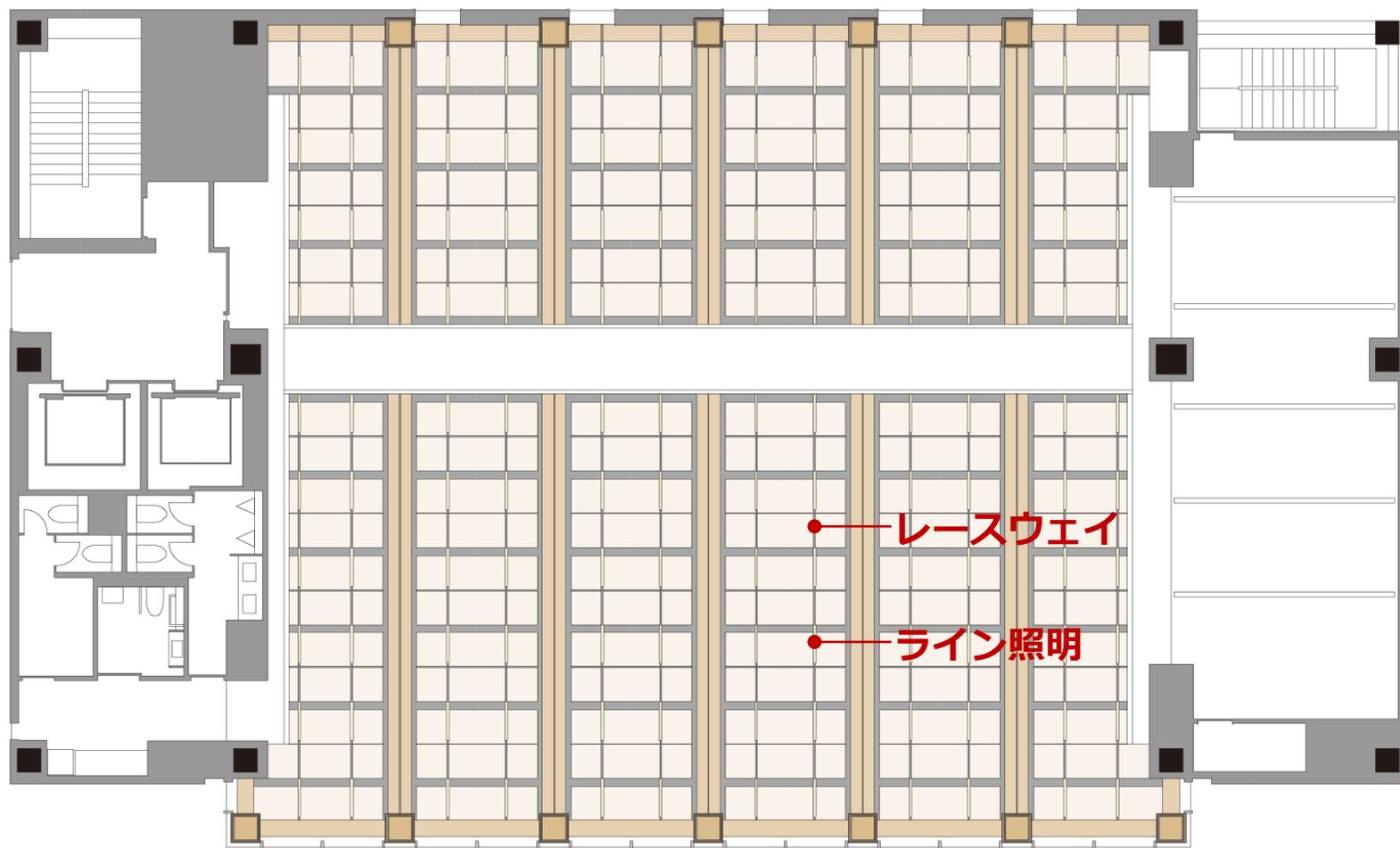




天井詳細

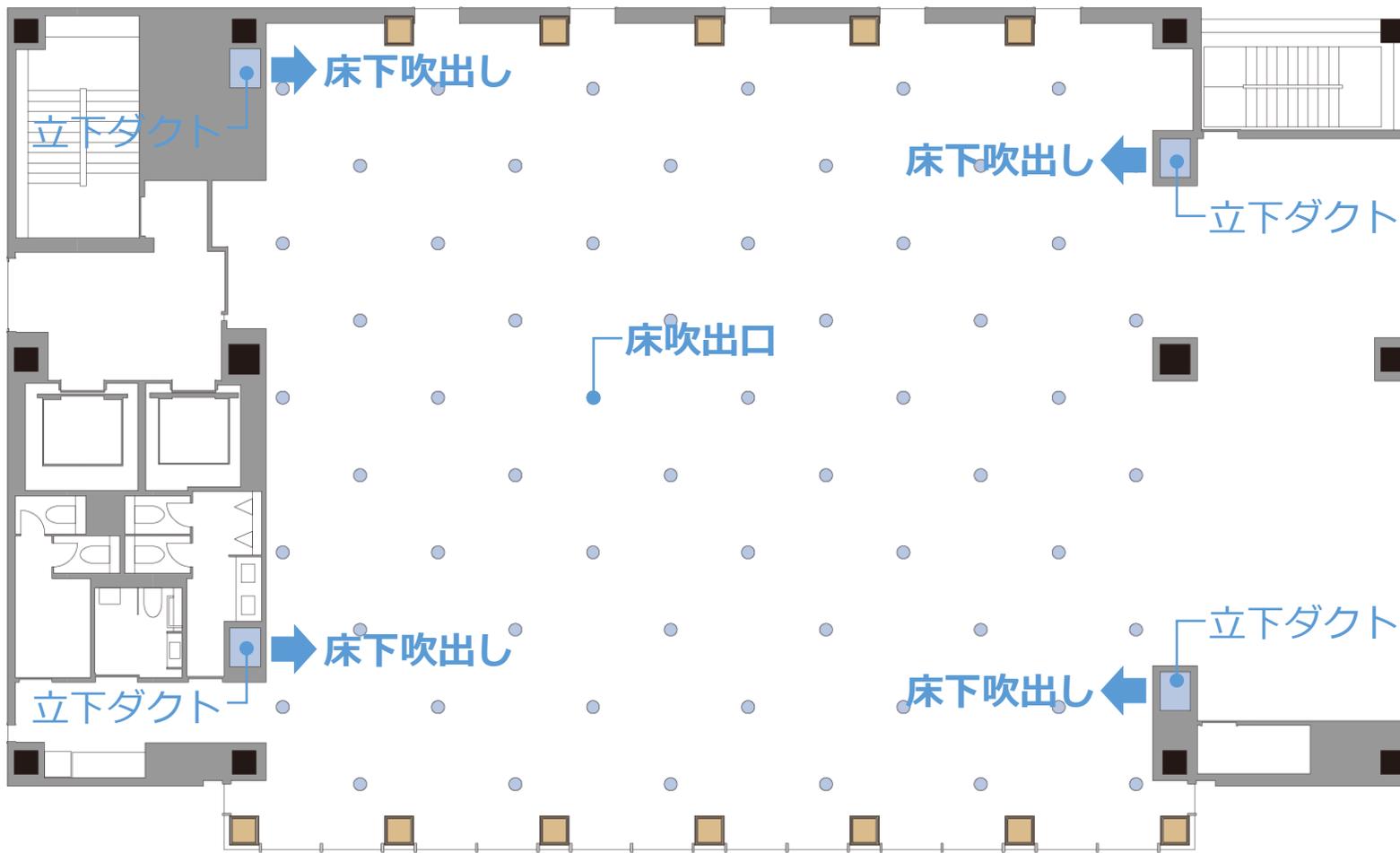


床：ハイウッドスラブ



天井詳細





床吹出口









	No. 1 検査状況
	<p>■濃い、薄いの並べ方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・濃い薄い、各々横並びは2枚まで可。 ・3枚横並びにしないこと。

次ページ拡大

	No. 2 検査状況
	<p>■濃い、薄いの並べ方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・濃い：こ、薄い：う <p>例) ○ こうこううこ ○ うここうこ ○ こうここうこ</p> <p>× こここうこ × うこここう × こうこここう</p>

薄 濃 薄 濃 濃 薄

	No. 3 検査状況
	<p>■濃い、薄いの並べ方</p> <p>濃い薄いを綺麗に交互に並べると逆に不自然に見える為、なるべく避けること。</p>

	No. 4 検査状況
	<p>■グラデーション木板</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1枚/面まで可。 ・並びは、端から2枚目。 <p>(左から2枚目、右から2枚目は問わない)</p>

	No. 5 検査状況
	<p>■濃淡がグラデーションの木板の位置について</p> <p>一番端をグラデーションの木板にすると、目立つので不可。</p>

	No. 6 検査状況
	<p>■濃淡がグラデーションの木板の位置について</p> <p>端から3枚目も目立つので不可。</p>



野村不動産

きょうざり揚げ 餃子
ゴールデン餃子





ハイウッドスラブ

ハイウッドビーム

Low-eガラス

透明ガラス

高耐候性
クリア塗料
新規開発・初適用

高耐候性クリア塗料「サンクラシー」

基材	塗料	時間			
		250	800	4000	4300
スギ製材	茶系				
	黄色系				
	クリア				
	従来				

新規
開発

耐候性促進試験結果







野村不動産温泉山王ビル

- 10F
- 9F
- 7F
- 6F
- 5F
- 4F
- 3F
- 2F

1000

野村
CSOS

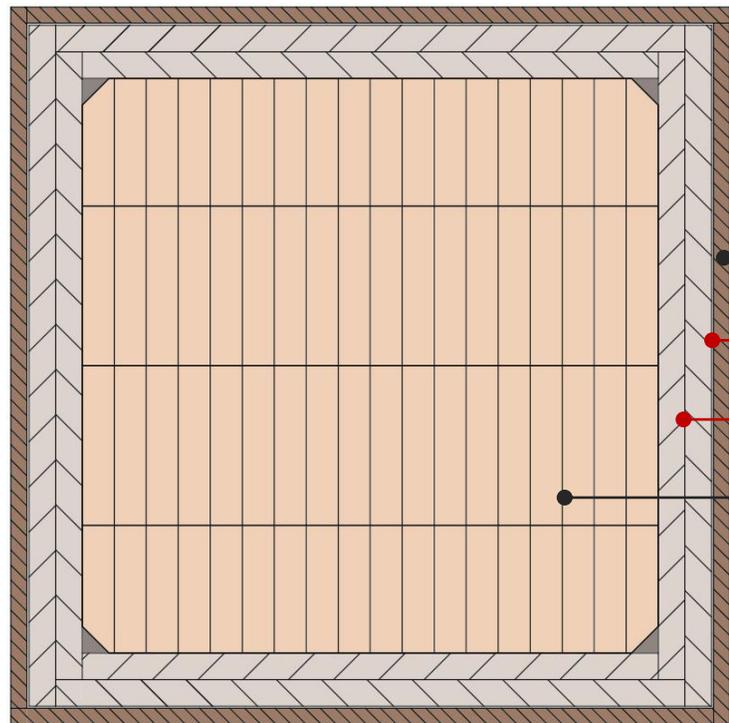


準不燃クリア塗料
新規認定取得・初適用



木質技術について

スリム耐火ウッド：2h耐火 半乾式工法 新規認定取得・初適用



【詳細図】

67mm (2h耐火)
47mm (1h耐火)



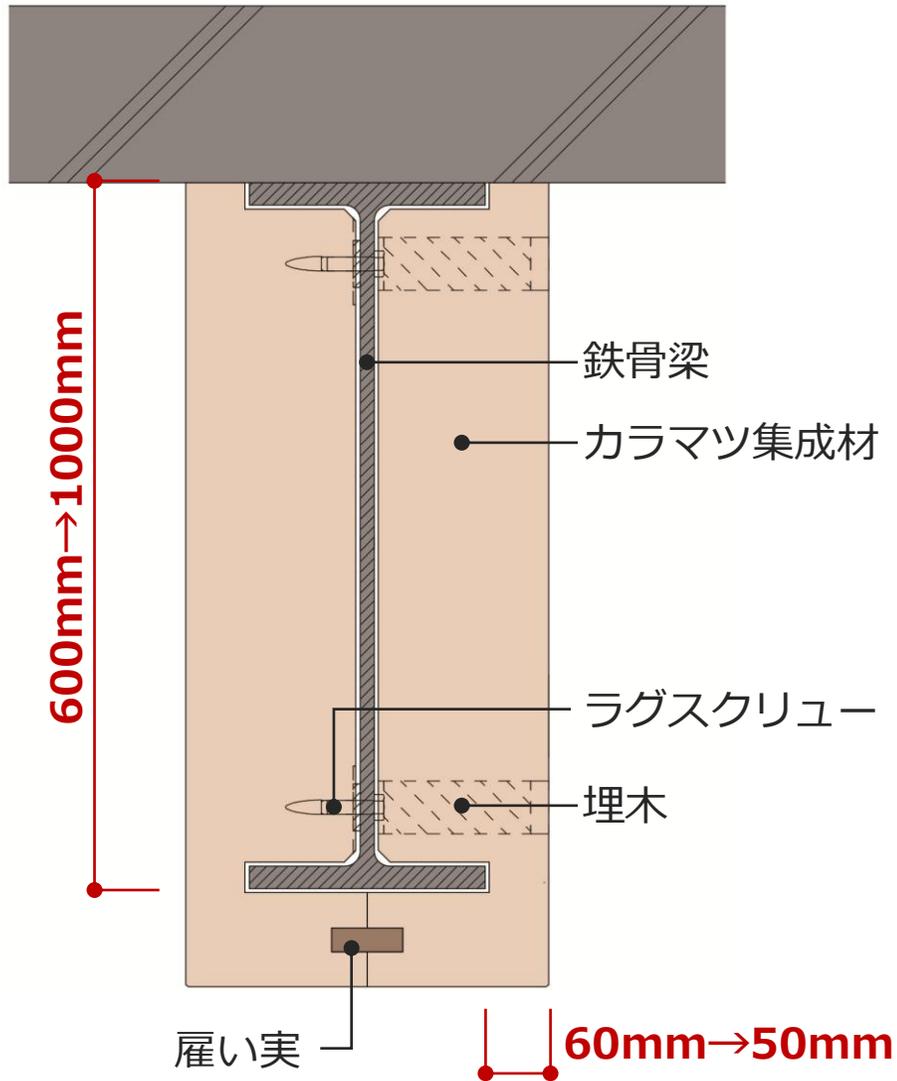
耐火シート プレ接着



半乾式工法による燃え止まり層の形成

【製品検査状況】

ハイウッドビーム：1h耐火 カラマツ仕様 初適用 + 梁貫通工法初適用



【詳細図】



外観検査



梁貫通工法

【製品検査状況】

「ハイウッドビーム」



No. 1
検査状況

- 9階見上 A-C間 HWB
下面表層ラミナ
- 敷き並べ状況①

撮影日2022.12.21



No. 2
検査状況

- 9階見上 A-C間 HWB
下面表層ラミナ
- 敷き並べ状況②
・木目、色目、フィンガー
ジョイント位置等、問題
なし。合格とする。

撮影日2022.12.21



No. 3
検査状況

- 9階見上 A-C間 HWB
下面表層ラミナ
- 3通り使用ラミナ

撮影日2022.12.21



No. 7
検査状況

- 組立工程の確認
- 埋木の接着剤量の計量、及び施
工方法について確認。問題な
し。

撮影日2022.11.10



No. 8
検査状況

- ラミナ外観検査
- 左記NG
- 要因：色違い
- 対象：9階見上げ梁

撮影日2022.11.10



No. 9
検査状況

- ラミナ外観検査
- 左記NG
- 要因：色違い
- 対象：9階見上げ梁

撮影日2022.11.10



No. 13
検査状況

- ラミナ外観検査
- 左記OK
- 左記程度の節は問題ないものと
する。
- 対象：9階見上げ梁

撮影日2022.11.10



No. 14
検査状況

- 埋木外観検査
- 左記NG
- 要因：色・木目違い
- 対象：9階見上げ梁

撮影日2022.11.10



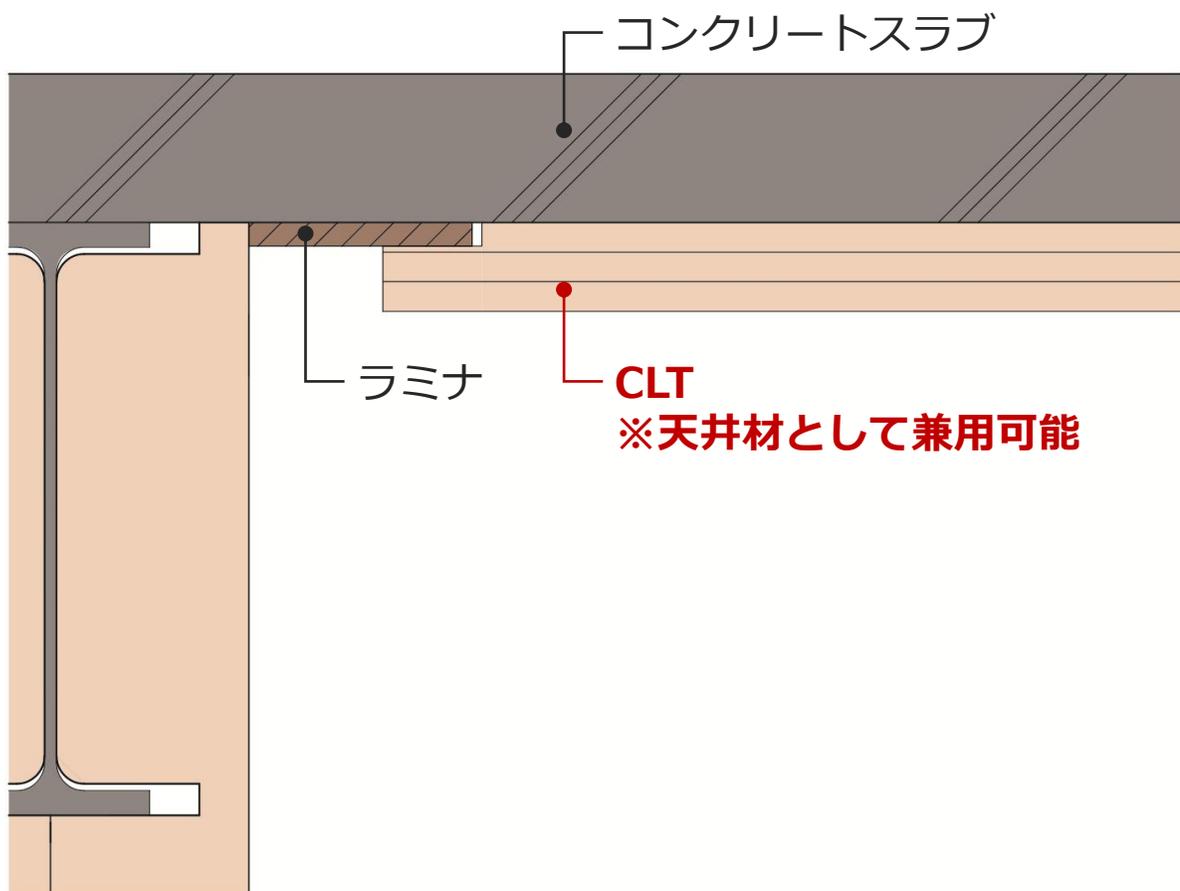
No. 15
検査状況

- 埋木外観検査
- 左記NG
- 要因：色・木目違い
- 対象：9階見上げ梁

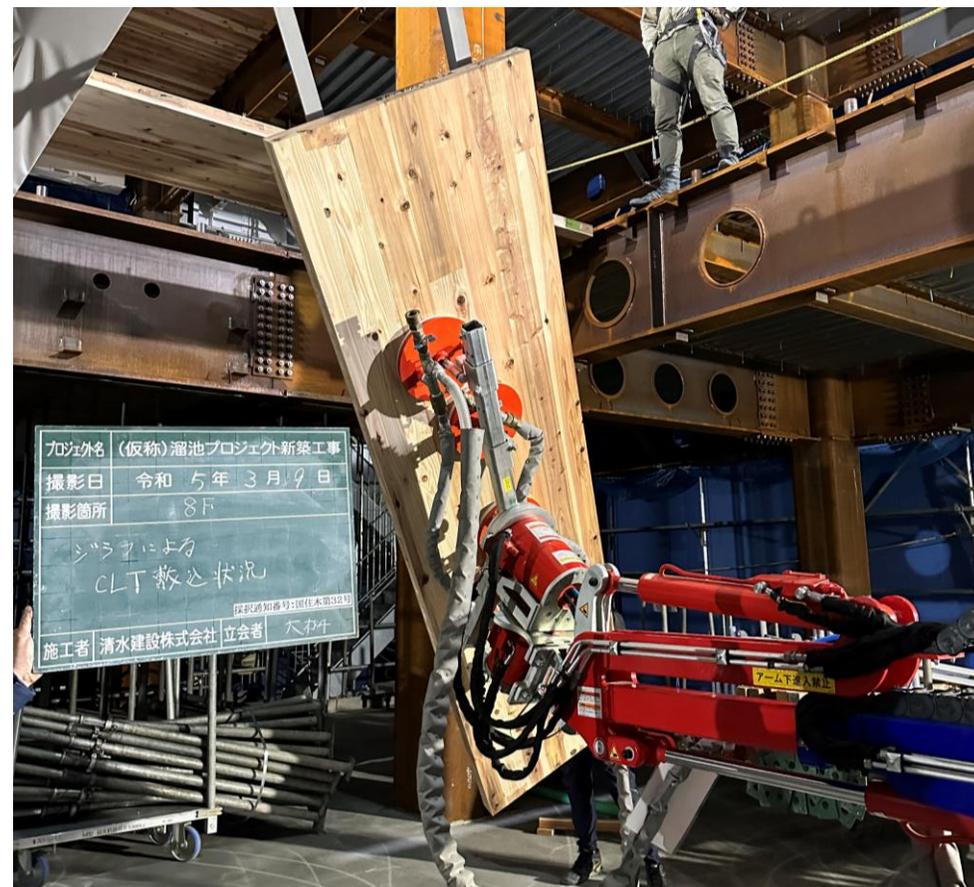
撮影日2022.11.10

ハイウッドビーム 見え方の確認 (9階あらわし部分)

ハイウッドスラブ：施工アシスト機による敷設 初適用



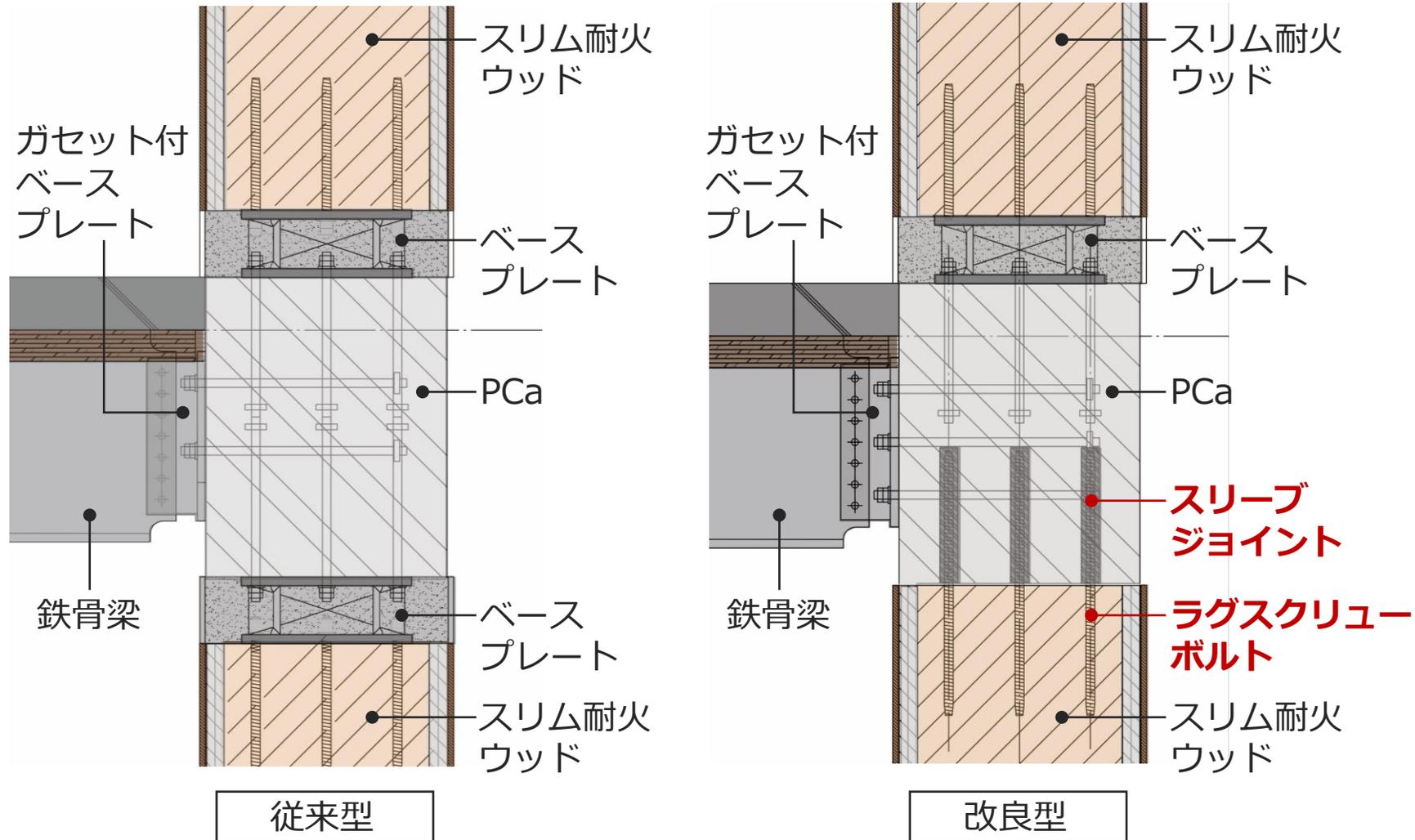
【詳細図】



施工アシスト機によるCLT設置状況

【施工状況写真】

ハイウッドジョイント – 改良型PCa接合部：新規開発・初適用



【詳細図】



建方状況（近景）

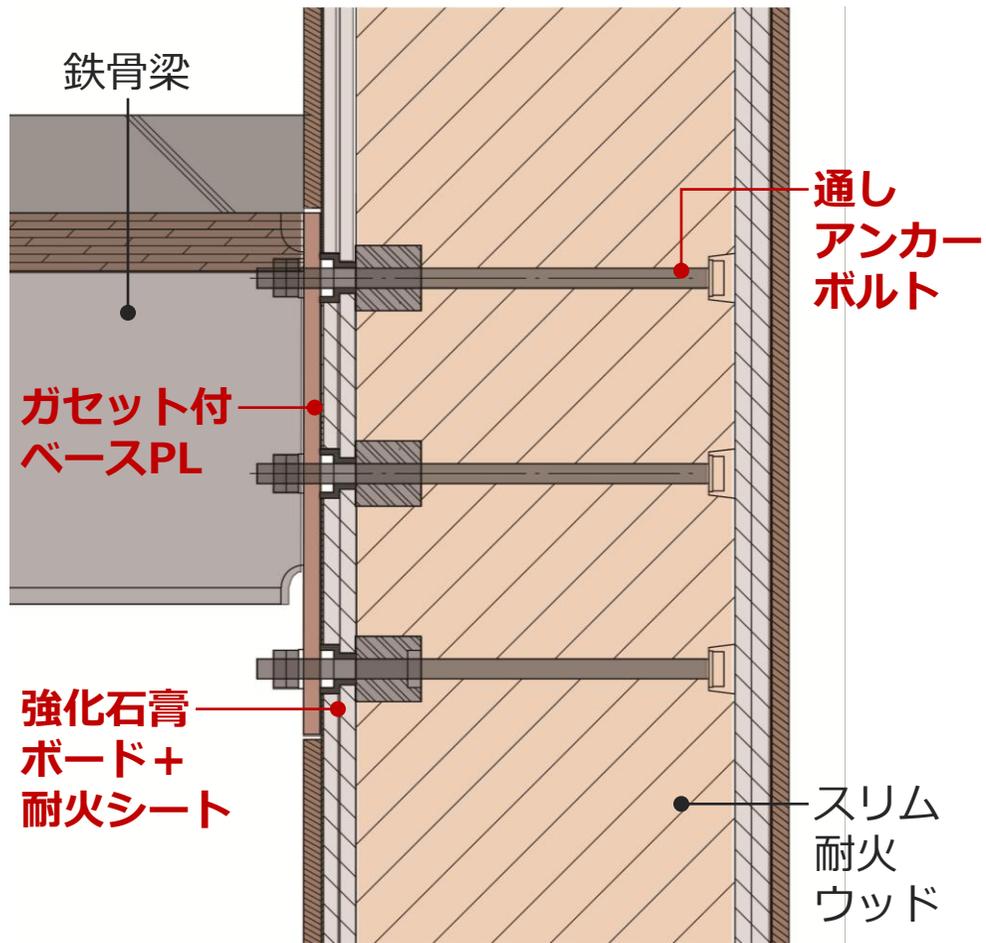


建方状況（遠景）

【施工状況写真】

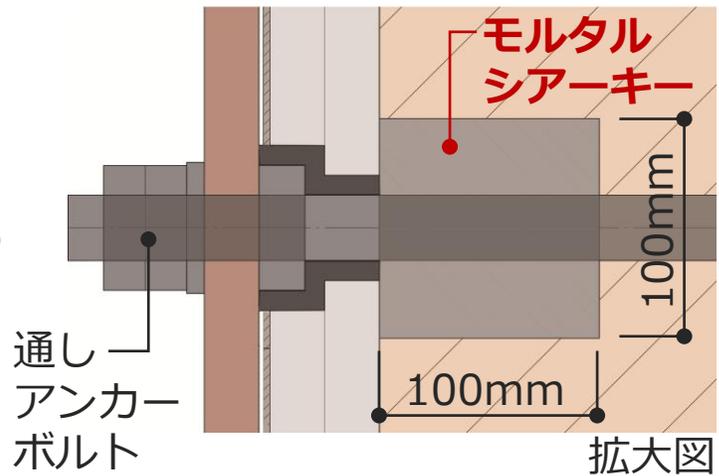
「ハイウッドジョイント」

ハイウッドジョイント - 簡易型接合部：新規開発・初適用



簡易型

【詳細図】



【施工状況写真】

「ハイウッドジョイント」



No. 19
検査状況

■PC接合部建入れ状況

撮影日2022.11.2



No. 20
検査状況

■PC接合部建入れ状況

撮影日2022.11.2



No. 21
検査状況

■PC接合部建入れ状況

ピタカイによりPC接合部の水平位置を調整
※木部を傷めないよう、半分浮かせた状態で調整

撮影日2022.11.2



No. 22
検査状況

■SW梁建入れ状況

吊込による石膏ボードへの影響を確認→問題なし

撮影日2022.11.2



No. 23
検査状況

■SW梁建入れ状況

→ボルト仮留め

撮影日2022.11.2



No. 24
検査状況

■SW梁建入れ状況

D通りSW柱梁
全景



No. 28
検査状況

■全体位置調整

クサビにて東西方向への位置を調整

調整結果：
基本的に南北・東西共±0mm
端部のD-7通PC天端のみ南方向へ2mmのスレあり
→合格 上階で調整予定

撮影日2022.11.2



No. 29
検査状況

■全体位置調整

全体位置調整・本締めの上、支保工にて架構を仮固定

※SW柱天端とPC接合部間にグラウト充填予定。グラウトが固まるまでにスレが生じない為の措置。

撮影日2022.11.2



野村不動産

ぎょうざ 揚げ 食堂
ゴールデン餃子

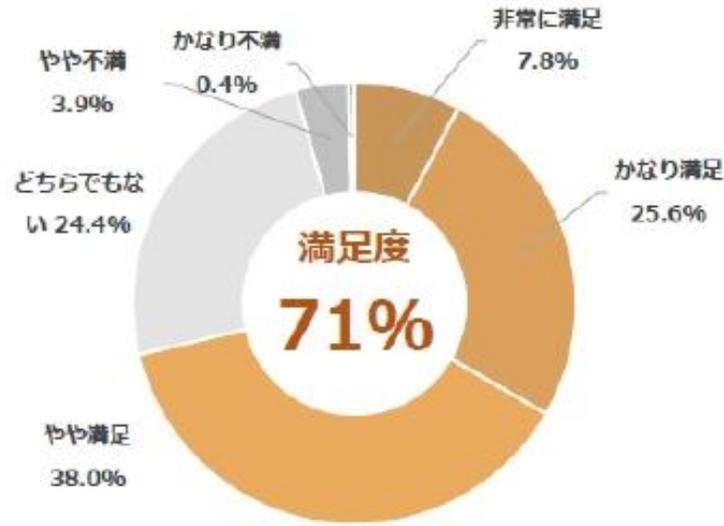
他眼科

刻
名
OUR

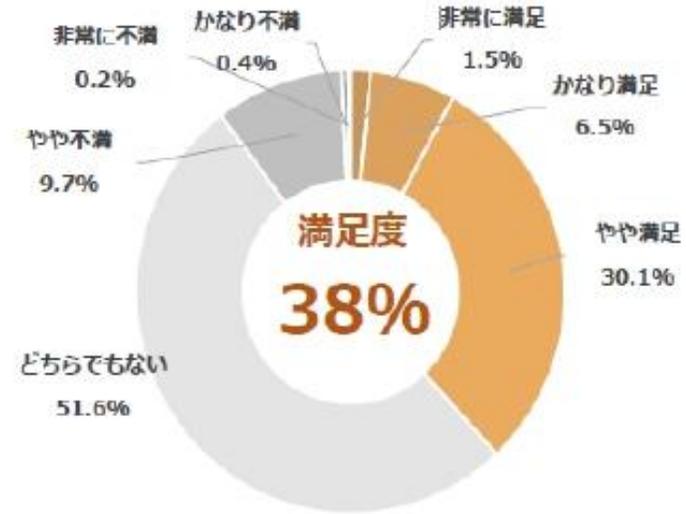
INFOR
35-6
3 CO

建物利用者の満足度調査／清水建設 東北支店（2022年実施）

木質空間は非木質空間に比べて約30%高い満足度を得られた



執務室（木質空間）



執務室（非木質空間）